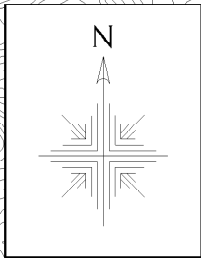


由良川水系 実勢川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



凡 例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 5.0m以上の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 2.0m～3.0m未満の区域
- 1.0m～2.0m未満の区域
- 0.5m～1.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域

--- 市町村境界

■ 浸水想定区域図検討区間

1. 説明文

(1) この図は、由良川水系実勢川の京都府管理区間について、水防法の規定により指定された想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域は、公表時点の実勢川の河道の整備状況等を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により実勢川が氾濫した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際と異なる場合があります。

2. 基本事項等

(1) 作成主体	京都府 建設交通部砂防課、南丹土木事務所
(2) 指定年月日	令和7年5月30日
公表年月日	令和2年5月29日
(3) 告示番号	京都府告示第310号
(4) 指定の根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
(5) 対象となる河川	由良川水系実勢川（実施区間）
	左岸：船井郡京丹波町大字実勢字横芝3番地先～高屋川合流点
	右岸：船井郡京丹波町大字実勢字和圧53番地～高屋川合流点
(6) 指定公表の前提となる降雨	実勢川流域24時間総雨量556mm
(7) 関係市町村	京丹波町

